

〔家族法部〕

第1 家族法部は、原則として毎月16日を定例会と定め、家族法に関する研究を行っている。

今年度も家族法に関する実務研究や講演等を予定していたが、コロナ感染拡大等に伴い、定例会を中止とした回もあったが、昨年9月より、Zoomも導入し定例会を実施することが可能に至っている。

第2

1 令和3年12月の（定例会・研究会）

テーマ 「日本に居住する外国人夫婦の子が外国にいる事例の諸問題（婚姻費用を中心に）」

～講師 澄川 洋子 部員

2 令和4年1月の定例会・研究会

テーマ 「ハーグ条約に基づく子の返還申立事件において『常居所』の判断が争点となり原審と抗告審で異なる判断がなされた事例」

～講師 太田 美和 弁護士（外部講師）

4 令和4年2月の定例会・研究会

テーマ 「高齢者の養子縁組の効力と代署の問題点」

～講師 香川 美里 部員

5 令和4年3月の定例会・研究会

定例会・研究会を予定していたが、コロナ感染拡大等を受け中止。

6 令和4年4月の定例会・研究会

テーマ 「注目すべき近時の裁判例の紹介」

～講師 日原 聡一郎 部員

5 令和4年5月の定例会・研究会

テーマ「2021年 所有権・相続法改正について」

～講師 児玉 隆晴 弁護士（外部講師）

6 令和4年6月・7月の定例会・研究会

家族法改正の中間試案についての検討

7 令和4年9月の定例会・研究会

テーマ 「近時の家族法改正について一成年年齢引下げと親子法改正の概要」

～講師 外立 和幸 部員

8 令和4年10月の定例会・研究会

テーマ「財産分与に関する一事例の報告～基準時と特有財産～」

～講師 日原 聡一郎 部員

9 令和4年11月の定例会・研究会

定例会・研究会を予定していたが、コロナ感染拡大等を受け中止。

事務局長 日原 聡一郎